




就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

| | | | |
|------|--------------------|-------|------------|
| 事業所名 | ソーシャルファーム小山 | 事業所番号 | 0910800358 |
| 住 所 | 栃木県小山市城東2 - 8 - 19 | 管理者名 | 津野田 尚範 |
| 電話番号 | 0285 - 39 - 6280 | 対象年度 | 令和3年度 |

地域連携活動の概要

| | |
|--|---|
| <p><活動内容></p> <p>活動場所：地域の物流倉庫</p> <p>実施日程：日曜日～木曜日 9：00～16：00</p> <p>活動内容：保冷材の洗浄・資材の開梱・移動・廃棄資材処理等</p> <p>利用者数：10名</p> | <p><活動の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>保冷剤洗浄作業</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>資材開梱作業</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>廃棄資材処理事業</p>  </div> |
| <p><目的></p> <p>一般企業内で作業を行う事で就労に必要なスキル（ルール遵守・マナー意識、コミュニケーション力等）を身に付けながら賃金を獲得する。また、支援を通して物流の一部を担い、安定的な商品の提供を継続させる事で利用者に責任感、達成感を味わってもらい、就労意欲向上に繋げる。</p> | |
| <p><成果></p> <p>作業を継続する事で安定的に商品を提供する事が出来ている。また、ルールやマナー等が身に付くだけでなく、体力や持続力の向上が見られた。その他の成果として、利用者間、支援者、一般企業の方と話す機会が増え、コミュニケーションの幅が広がった。</p> <p>【課題点】</p> <p>自前の作業場では無い為、ハード面の改善や大幅な作業内容変更が難しく、対象利用者が限られてしまう。</p> | |

連携先の企業等の意見または評価

| | | | |
|---|----------------------|------|-------|
| <p>物流業務では、限られたスペースでの作業や、様々な器材の取り扱い、流れ作業などがあり、また、作業量も段取りも一定ではありません。自分のペースで作業が出来ない場合がほとんどです。そうした中でも、ご利用者さんは集中して作業に取り組んでおり、仕事との向き合い方についても、安全上のルールや作業手順をしっかり理解し、人一倍の真面目さをもって、業務へと関わっています。</p> <p>これからも、私たちの暮らしに欠かせない物流業務を通して、スキルや就労意欲の向上を進めていただき、更には、地域社会の活性化にも繋がられるよう、協力しあう関係を大切にしたいと考えています。</p> | | | |
| 連携先企業名 | 企業組合とちぎ労働福祉事業団 小山事業所 | 担当者名 | 飯嶋 伸矢 |